

♪ CONTROL PANEL

次のターゲットは…
クラスの副委員長♥

副委員長 鏡子

【肉便器番号04】

アンタ達何かしたでしょー！？
えー？そんな…♥に、肉便器つて…♥♥

遂には副委員長までもが…
騙され肉便器にされてしまう♥
そんなお話です♥♥

ちよつと！待ちなさい！！

うん？何だ？俺らの事が？

そうよ！アンタ達のことよ！！

どうしたの☆副委員長♪僕たちに何か用？

かたせ
片瀬 鏡子 きょうこ
クラス副委員長

アンタ達3バカオタクに聞きたいことがあるのよ

3バカオタクって・・・副委員長がそんなこと言うていいのかよw

大丈夫よ。みんな言うてるから

マジかwみんなしてひどすぎだるww

そう？けつこう的を得てると思うけど☆

アンタ達、最近、早乙女先生と随分親しくしてるわよね？何か理由があるわけ？

は？いきなりなんだ？そんなの副委員長に関係あるのかよ？

あるわよ！

なんでだよ？

それは・・・

あー☆そういえば、副委員長は冴子先生と従姉妹だっけ？

マジか！俺、全然知らなかったわ☆

なるほどw大好きな先生が俺らと仲がいいのに焼いているわけかよw

そんなわけないでしょ！！

じゃあ、どういうわけだよ？

そ、それは・・・その・・・

最近、さえこ姉・・・じゃなかった。早乙女先生の様子がおかしいからよ！！



ほーw様子ね・・・wそれはどういう風に？

(ゴイツ・・・判っていて言っているなw)

(そりやまあw僕達が原因だからね☆)

そ、それは・・・その・・・と、とにかく前とは色々違うのよ!!

委員長の真奈美もアンタ達と関わり出してから明らかに変わったし・・・
アンタ達何かしたでしょ!?

(へえ・・・委員長のこともwなかなかやるね、副委員長も☆)

(どうするよ?いつもの様に一旦はぐらかすか?)

(俺に考えがある!まかせておけ!!)



判った判ったw

そんじゃ、俺らと先生との秘密を教えてやってもいいぜ？

(えっw)

(マジかww)

な、何よ秘密って!?

やばり
何が隠して...

まあまあw詳しくは放課後、俺らの部室でなw

ちよつと、今、言いなさいよ!

おいおいw

俺は善意で言っているんだぜ？



もし他人に聞かれたらマズイ内容だったらどうするんだ？

そ、それ・・・どういう意味よ!!!

落ち着けてw

せっかく注目されないようにしてやってるのに・・・w

うっ・・・わ、判ったわ、放課後ね？逃げたら承知しないわよっ！

それはこっちのセリフだったのwそっちなこそ、逃げずに来いよ？

(おーwなんか知らねえけどカツコいい感じに収まったぞw)

(さてwどうなるやら・・・w)



放課後…

で？どうするんだよ？

何がだよ？

何がつてW副委員長のことだよW

何か考えあるんだろ？

そうだよW

「俺にまかせておけ！」って言うていたじゃないW

考えも何も・・・事実を話してやるんだよW

え？

はあ？

だから、先生は俺らの肉便器になっちまって話してやるんだよW

いやいや！それはマズイだろ・・・W

そんなこと言っちまったら・・・

あW僕、何となく判ったかも☆

マジか！おれだけ判ってないのか！？

3バカオタクのバカ担当は嫌だぞ！！

誰もそんなこと言ってないでしょ・・・W

さて☆副委員長のおでましだぜ♪

言われた通り来たわよ？

さあ、早くアンタ達が知っている秘密を教えなさいよ！

焦るなってwちゃんと教えるさwその前に一応聞いておくけど・・・
本当に俺らと先生の秘密を知って後悔しないんだな？w

早く!!

なんで私が後悔なんて・・・やっぱり秘密なんてないんでしょ！
これを見た後でもそんなことが言えるかね・・・w

(おい・・・マジでバラすのかよっ!!)

(大丈夫だって☆まあみてなよ)



ち、ちよつと！変なもの見せないないでよ！！
まあ落ち着いてみてみるよW
何をいつているのよ！
ふざけているなら・・・！？

え！？

そんな
何なの？

さうてwこの動画に映っているのは一体だれだろうな？
う、嘘よ・・・こ、こんなのあり得ないわ！！
さえと姉に限って！！
き、きつと誰か別の似てる人に違いないわっ！



それがアンタ達が勝手に編集して作ったんでしょ!!
なんで俺らがそんなことする必要があるんだよW
そ、それは・・・その・・・
まだ疑うのかよW

タジ

タジ

それじゃ、今から先生を呼んでここで証明してやるうか? W
なっ!?

(うるたえてるなW副委員長のやつWW)

(そりや、冴子先生のエロハメ動画見せられた上にあんなこと言われたらねWW)



しかし、副委員長のせいで俺らと先生だけの秘密がバレちゃったな〜♡
バ、バレたって・・・誰にも話さないわよ！

話せるわけないし・・・
言葉だけじゃな♡



じゃ、どうしろって言うのよ・・・？

そうだな・・・♡

副委員長も俺らと秘密の関係になるって言うなら信用してもいいぜ♡

(いいね♡こう流れ大好きだよ♡♡興奮するぜ♡♡♡)

(なんで興奮してるの・・・w)

なっ!!!?

そう睨むなよw

首を突っ込んできたのはそっちだぜ?

(で、俺達はナニを突っ込むわけかww)

(もしかして・・・wうまいこと言ってるつもり??w)

さて、どうするよ?

副委員長♡

わ、判ったわよ・・・

アンタ達と秘密を共有するわ・・・

△
ぐっ
!!!

フナ

フナ



その代わり、さえこ姉との関係は終わりにしてちょうだい・・・
お願いだから・・・

そうだな・・・♡

副委員長が頑張つて俺らを満足させてくれたら考えてやってもいいぜ♡♡

絶対よ!!

約束よ!もし破ったら・・・!!!

判った判った♡

約束してやるよwそれじゃ取引成立ってことで・・・♡♡

(守る気ねーなwこいつww)

(それは僕らもただけだね・・・ww)





ちょっと！乱暴にしないでよ！！離して！！

おいおいw自分の立場判っているのかよ？w

そっちこそ！これは取引だってこと忘れないでよねっ！！

判った判ったw乱暴して悪かったw今後は気を付けるよ♡

痛！！

ぐっ！！

ムチレ

ムチレ

おいおいw完全に主導権を握られでるじゃねえかw

いいんじゃない？wたまにはw



それにしても・・・♡

思ったより胸あるじゃねえか♡♡副委員長♡♡

冴子先生のおっぱいを小ぶりにした感じだね♡

さすが従姉妹♡♡

くっ！屈辱だわっ！！アンタ達なんかに・・・

褒めてるだぜ？もうちょっと喜んでくれよw

ワ

プルッ

ニヤレ

喜べるわけないでしょ！！

はいはいwそんじゃ、次の場所の確認に移りますかw

ニヤレ



うひょっ♡想像通りの美マンだねっ♡

想像してたのかよww

まあねw副委員長も僕のタイプだからね♡♡

オメーwタイプ多すぎだろww

ぶっちゃけ女なら誰でもいいんだろww

そんなことはないよw

うっ...

乳見え...
恥ずかしい...

さ、最低だわっ!アンタ達!!

ほらw変なこと言うから怒ったじゃない♡



ねえねえ♡副委員長って処女なの？

なんでそんなことをアタに教えてないといけないのよっ！

もし処女だったら僕が初めてのの・・・♡♡

ふん！初体験くらい済ませているわよっ！！

マジかwやるじゃねえか♡副委員長♡♡誰に処女捧げたんだよ？w

そんなのアタ達に関係ないでしょ！ささっと済ませなさいよ！！

うるせー！！

はいはいw初めてじゃねえなら、
気兼ねなくハメさせて貰うとするかっ♡♡

ぐぐっ・・・そ、そのかわり・・・約束は守りなさいよ！！

判っているよw先生のことは黙っておいてやるよ♡♡



さて♡一番は僕でいいのかな♡♡

いいのかなって・・・wすでにチ○ポ出してんじゃねえかww

ち、ちょっと・・・ナニ・・・それ・・・

何って・・・wナニに決まってるじゃねえかw

冴子先生と同じこと言ってるねwさすが従姉妹同士♡♡

んんが...
まゃが...

(嘘でしょ・・・全然、彼のと違うじゃない・・・)

(ていうか・・・あんなのが私の中に・・・)

安心していいよ♡なるべく優しくするからねっ♡♡

ち、ちょっと!!ゴム付けなさいよっ!!

ふんっ♡

んぎいつ!! あぐぐう...

あれ♡ちょっと思いつき過ぎたかな♡♡

何が優しくするからね♡だよw鬼かww

どう? 副委員長♡僕のチ○ポの感じは?

ズブッ!!

ギレ

ギレ

なかなかのビックサイズでしょ♡♡

ああ...あう...

そんじゃ馴染む様にチ○ポ動かしてあげるねっ♡♡

ま、まって...そんなこと...



想像通りの狭々マ○コ♡すごい締め付け♡♡

あぐっ・・・くふっ！

はっ・・・お腹の中がっ・・・

(なにこれ・・・押しつぶされる・・・)

ブル

ブル

ギュ

ギュ

ブル

ズボ

ズボ

マン汁出てきたねっ♡♡

もっと出るようにどんどん突くねっ♡♡

ち、ちょっと・・・やめて・・・あう



あふ・・・あつ♥はっんんっ・・・はふんっ♥♥
おっ♥感じ出してきたねっ♥♥
マ〇コがキュンキュンっしてきてるよっ♥♥
ち、違うっ！感じてなんか・・・ああ・・・♥
嘘ついてもバレバレだって♥♥

そんじゃこのまま中出しでイかせてあげるねっ♥♥
な、中出しっで・・・まさか！？ダメよ！！
無理♥もう上がってきてるっ♥♥

出すよっ♡

しっかり子宮で受け止めてねっ♡♡

グハッ!!
グハッ!!
グハッ!!

ゾク

ゾク

トビエッ♡

嫌あぁっっ!!

早く抜いてえええっ!!!

ふうー♡出した出した♡♡

だから一発目に中出しするなってw

後からハメる人間のことを考えろよww

な、中に出すなんて・・・！！なんてことするのよ！！！！

そんだけ副委員長のマ○コが気持ちよかったってことで♡♡

そんじゃ、次、俺な♡

もう中出しされちまってるからゴムは要らねえだろっ♡♡

アンタ達・・・本当に最低のクズだわっ！！

誉め言葉としてとっておくよ♡

はあはあ♡ち、ちよつと・・・
休ませて・・・あうっ♡
副委員長へハるの早すぎだろ♡まだ2週目だぞ♡
そんなこと言われても・・・
こんなに連続でシたことなんて・・・♡
マジかW普通俺らの歳ならやりまくるだろWW

ズブズブ...♡

ビク...♡

ビク♡

ハ！♡

へなチン彼氏なら別れたほうがいいぞWW
か、彼のことはどうでもいいでしょーほつとらてよー...

ねえねえ♡早く交代してよ♡♡
はあ？お前、俺らより一回多くハメてるだろ♡♡
だって♡予想以上に副委員長のマ○コ気持ちいいんだもん♡♡
相性いいのかも僕達♡♡
何キモイこと言ってるんだよ・・・口塞いじまうぞ・・・

グチュレ
グチュレ

ビク...

そっか♡その手があったね♡♡
ち、ちよっと・・・何するつもりよ・・・

ビク





うんんっツ!!

(嘘でしょ!!口は。。。ペニスが。。。き、汚い!!!!)

おいおいw無茶するなよww副委員長、

フェラ未経験だったらどうするんだよ

大丈夫♡僕が動くから♡♡

鬼かw

噛みちぎられてもしらねーぞww

キュッ...

ズッ!!

ッ!!

ズポッ

ビッ

ビッ

歯立てじゃダメだよ♡抵抗すると余計苦しくなるからねっ♡
おおお・・・おぶっ!!!

く、苦しい・・・

おっ♡イマラ始まつたらマ○の締まりが・・・♡♡
もしかして・・・♡副委員長はマゾっ気があるとかか♡♡

(ち、違うっ!!!そ、そんなわけ・・・)

そんなにチ○ポを催促されたら、こっちも答えねえとな♡♡

グッ

パンパン

フーッ

グポッ

グポ

ガッ
フーッ





ふんっ♡ふんふんっ♡♡

(おふう♡おっ♡そんなに激しく...♡)

おおっ♡チ○ポに舌が絡まって...♡♡

副委員長♡ロマ○コの素質あるぽいねっ♡

今後は楽しみだよ♡♡

(そ、そんなこと...♡苦しい...でも...♡)

やべ♡そろそろ限界だわっ♡♡射精すぞ♡副委員長♡♡

じゃ、こっちも一緒に♡♡

それって...♡♡

グボポ...♡

グボ

ウー♡

ガッ

だめだめッ!!

グッ



んぶぶっ♡ごぼっ♡ぶっ♡

多分、副委員長♡飲ザーするの初めてだろうからっ♡

しっかり味わってね♡♡

(うそでしょ...私...精液飲んでるの...♡)

(しかも...大事な処にも射精されながら...♡♡)

お!!
お!!

ドビュル

ドビュル

んぶい

(ダメなはず...イヤなはずなのに...♡)

(ぐっぐぐぐぐぐ♡♡♡)

ゾク

ゾク

はあはあ・・・♡げばお・・・♡
どうだった？僕の濃厚ザーメンの味は♡
そ、そんなの・・・最悪に・・・決まってるでしょ・・・

嘘つけて♡
味はともかくとして・・・

確実に射精でイっていたろ♡♡

そ、そんなわけないでしょ！！

恥ずかしがらなくてもいいよ♡

これからどんどんザーメン好きになっていく様、

飲ませまくってあげるから♡♡

こ、これからって・・・まさか、今後も・・・！？

あたりまえだろw誰が今日だけで言っただよww

ハァ♡

ハァ♡

ハァ♡

ドロ～♡

ハァ♡

ドロ♡

ドロ♡

よろしくね♡副委員長♡♡
そ、そんなの・・・嘘でしょ・・・

副委員長と秘密の関係になって数日が経過。

どうやら、本人的には僕らが約束通りに、

冴子先生に手を出さない限りは特に事を荒立てるつもりはないらしい。

それは僕らのにもありがたいわけなんだけど……

正直、もうちょっと抵抗するかと思っていたので……

拍子抜けな部分はある♡

それが思った以上にスケベで抵抗する必要がないのかも♡

実際、処女じゃなかったし……♡♡

まあ、僕らにとっては好都合♡

今のうちにドンドンと開発して、

冴子先生に続く新たな肉便器になってもらおう♡



ちよつと！なんで手を縛られないといけないのよつ！

もし、副委員長が暴れたら困るし♡

僕、非力だもんw

そんなことしないわよつ！

ふ、ふざけてないでほどこなさいよー！！

言ってる事とやってることが違うと思うんだけどw

うつ・・・

それじゃ、副委員長が口だけで僕のチ○ポを

射精させたら解いてあげてもいいよ♡

グイ...

ジワ!

早く!!

もう!!

パタ!

ニヤレ

ニヤレ

この状態でそんなの無理に決まっているじゃない!!

はいはい♡

やる前から諦めない♡♡それっ♡♡

んっ！んぶぶっ……

もつと奥まで啜えないと♡

チ○ポしやぶるの好きでしょ♡副委員長♡♡

(そんなことないわよっ！！)

だからっw喋ったら危ないってw w

真面目にやらないなら……

ビクッレ

んぐ
レレ

ビクッレ

ん
レレ

前みたいに無理やり口を犯したっていいんだよ？

(うう……わ、わかったわよ……)

グ
ッ
ッ

もつと口をすぼめて・・・♡
そうそう♡♡

下品な音たてながらチ○ポを吸い上げてねっ♡♡
(うっっ・・・はずかしい・・・)

ゾク

ゾク

ゾク

ん
ん

ん
ん

グボ

グボッ

やっぱり副委員長♡ロマ○の素質ありだねっ♡♡
(もう！好き放題言っ・・・)

おおぅ♡そこ♡もつと舌絡めちゃって♡
(え・・・♡うそ・・・♡)
(今、無意識に舌絡めちゃってたわ・・・♡)
イイよ♡副委員長♡このままいけば・・・
(あれ?この感じは・・・)

射精るっ♡

(やっぱり♡♡)

(つて・・・何を期待してるのよー!私ったら・・・♡)





全部飲み干すんだよっ♡
おほおおっ♡おっ♡
おおおっ♡♡
(飲み干すなんて・・・無理よ!)

はあはあ・・・♡

ああ♡もつたいたい♡♡

いっぱいこぼしちゃって♡♡♡

り、量が多すぎるのよ！

それにゼリーみたいに濃いし・・・♡

また言い訳♡でもまあ、イカせることはできたし♡♡

ゾク

ゾク

ゾク

ハハ

ハハ

ゾク

ハハ

ハハ

ど3...

合格にしておいてあげるよ♡♡♡
そんじゃ次は下の口にザーメンご馳走してあげるね♡♡♡

ドキレ

ちょっと・・・縛っているの解いてくれる約束でしょ？

ザーメン全部飲み干せなかったのでダメだよ♡♡

なっ！そんな条件じゃなかったでしょ！！

そのかわり・・・♡

今度は僕が頑張って副委員長を気持ちよくさせてあげるからねっ♡♡

だ、だから！せめてゴムを・・・

それっ♡♡

ドキレ

今日も
生なの...

プルン

ズン♡



あふんっ♡いきなりいいっ♡♡

まだ数回しかハメてないのに・・・♡

なんなく僕のデカチ○ポを飲み込めるようになったね♡

僕嬉しいよ♡♡

なんなくじゃないわよ・・・ああ♡

ふ、深いっ・・・♡♡

やっぱバックだとより奥まで届くね♡♡

そんじゃ、頑張ってホジくり返すねっ♡♡

やばりっ...

ドキ...

ゾク

ゾク

ゾク

ズ
ブ
ッ♡♡

ビクッ

んあっ♥んんっ♥♥

我慢しちゃって♡

もっと声出していいんだよ? ほらっ♥♥

おおおんっ♥

だめっ♥♥奥に・・・届いてるうっ・・・♥♥

副委員長の大事な処の入り口♡何度もノックしちゃおっ♡♡

や、やめて・・・♡くうっ♥♥

あゝゝ

あゝゝ

ビクッ

ブルッ

ブルッ

ズォッ♡

ズォッ♡



この膣内のヒダヒダの吸いつき♡

最高のマ○コだよ♡♡

今まで相手した人も同じこと言っていたでしょ♡

それとも・・・ここまで奥をホジくったのは僕が初めてかな？

ぐふふっ♡♡

そ、それは・・・♡

そんじゃ、次はこのまま大事な処の奥で
濃厚ザーメンぶちまけてあげるねっ♡♡

ま、まって・・・♡

そんなことされたらあ・・・♡

ああんっ♡♡



くっ♡射精るっ♡♡

しっかり受け止めるんだよっ♡♡♡

ああ・・・♡だめえ・・・♡♡私の大事な処に・・・♡♡

アンタのがあ・・・♡♡♡

おっ♡おふっ♡♡

くくうっっ♡♡♡

ゼュルッ♡

ゼュ〜ッ♡



相当気持ちよかったのかな♡

副委員長のマ○コ♡♡まだ痙攣してるよっ♡

はっ♡はあはあ♡

でもイキ方にまだ恥じらいを感じるな〜♡

もっと全開でイカないと♡♡

そ、そんな恥ずかしいことお・・・♡

こうなったらメスイキできるまで特訓ハメだねっ♡

な、なんでそんな特訓を・・・♡

ドキ

ハッ

ハッ

イヤよ……

メスイキ
なんて……

ドキ

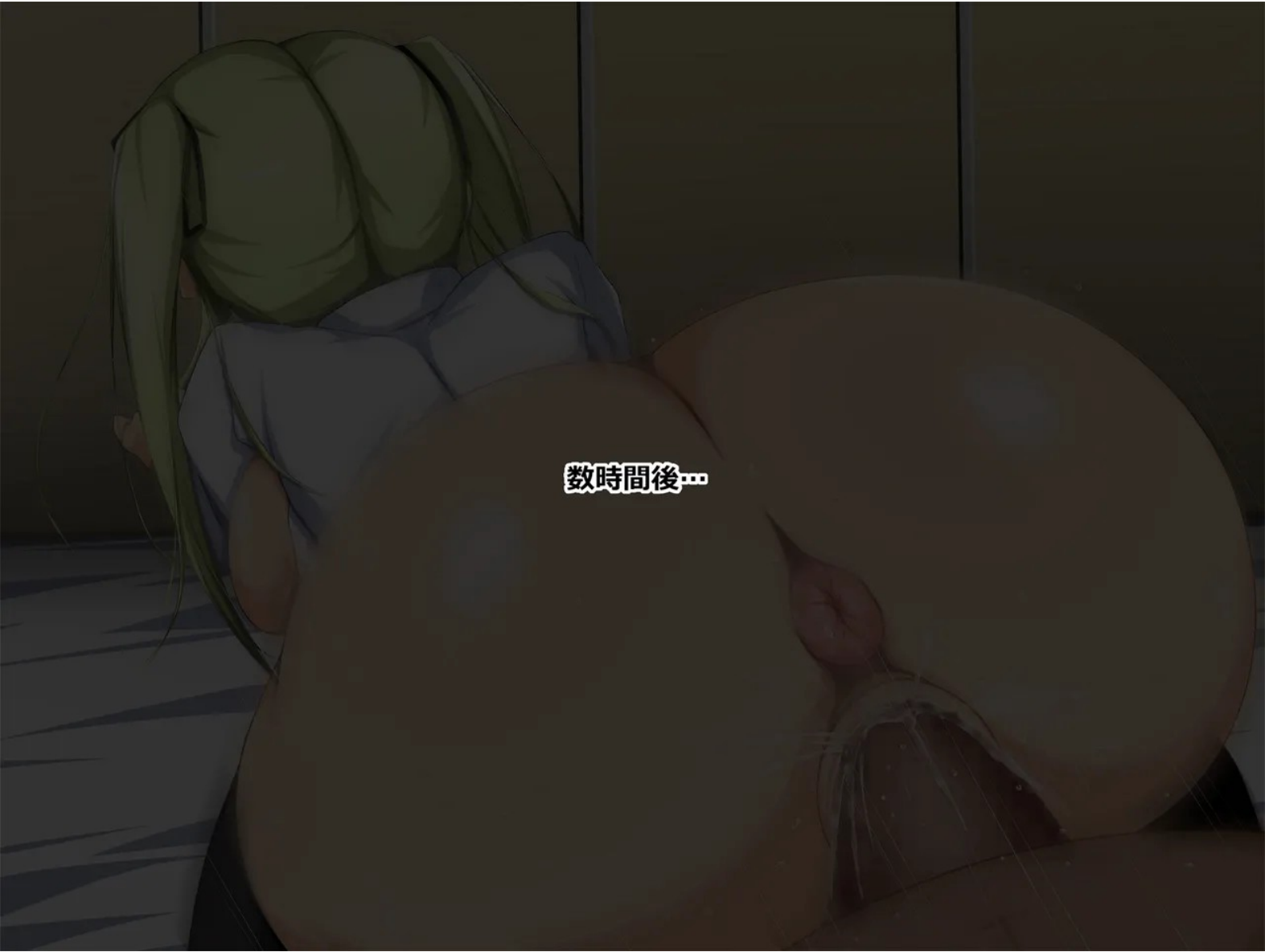
グッ

ビョレ

ビョレ

ドキ

数時間後...



おっ♡おひんっ♡♡そこダメっ♡♡♡

知ってるよ♡メスイキさせる為に弱いところを重点的に攻めてるんだもんっ♡♡

ビリッ

ひっ
っ
っ

ビリッ

ビリッ

あ
っ
っ

ひ、ひど・・・んおっ♡♡

おっ♡ここも弱いのか♡♡

弱点多すぎw副委員長♡♡

そんじゃ、本日10回目の奥出し行くよっ♡♡

今度こそバッチリとメスイキするんだよっ♡♡♡

ま、まって・・・♡

今、射精されたらあ・・・♡♡

ズバズ

ズボッ
ッ
ズ

ズ
ッ
ズ

くう♡出る♡

んおおおっ♡

おっおっ♡♡イ、イクククううっ♡♡

いいよ♡その感じだよ♡♡

ビレ

あ
お
っ

あ
っ

し
っ
っ
っ
っ

ビレ

ドゼッ♡

ギョッ

ギョッ

ああん♡恥ずかしいいい♡♡

でも・・・声でちゃう♡♡イツちゃううううっ♡♡♡

はあはあ♡あふっ・・・♡♡

やっとメスイキ出来たねっ♡

どうだった？気持ちよかったでしょ♡♡

今後はイク時はそれが基本ね♡

出来れば、隠語全開だとなお良いんだけど♡♡

まあそこらへんはこのまま行けば問題ないだろうけど♡♡

隠語なんて・・・♡

↑
↓
↕

おひき

みんなの……

ヒル



ピン・ユン

ビブス

ビクンレ

ういーす♡やっぱハメてたか♡♡
副委員長のイキ声少し漏れていたぞっ♡♡
う、嘘っ！？そんな・・・♡♡
嘘じゃねえよ♡ばっちイってる声が聞こえていたぜっ♡♡
まあ、まだ卑しさが足りない感じだったけどなw

耳づがいっ...

あぁ...

ゾク

ゾク

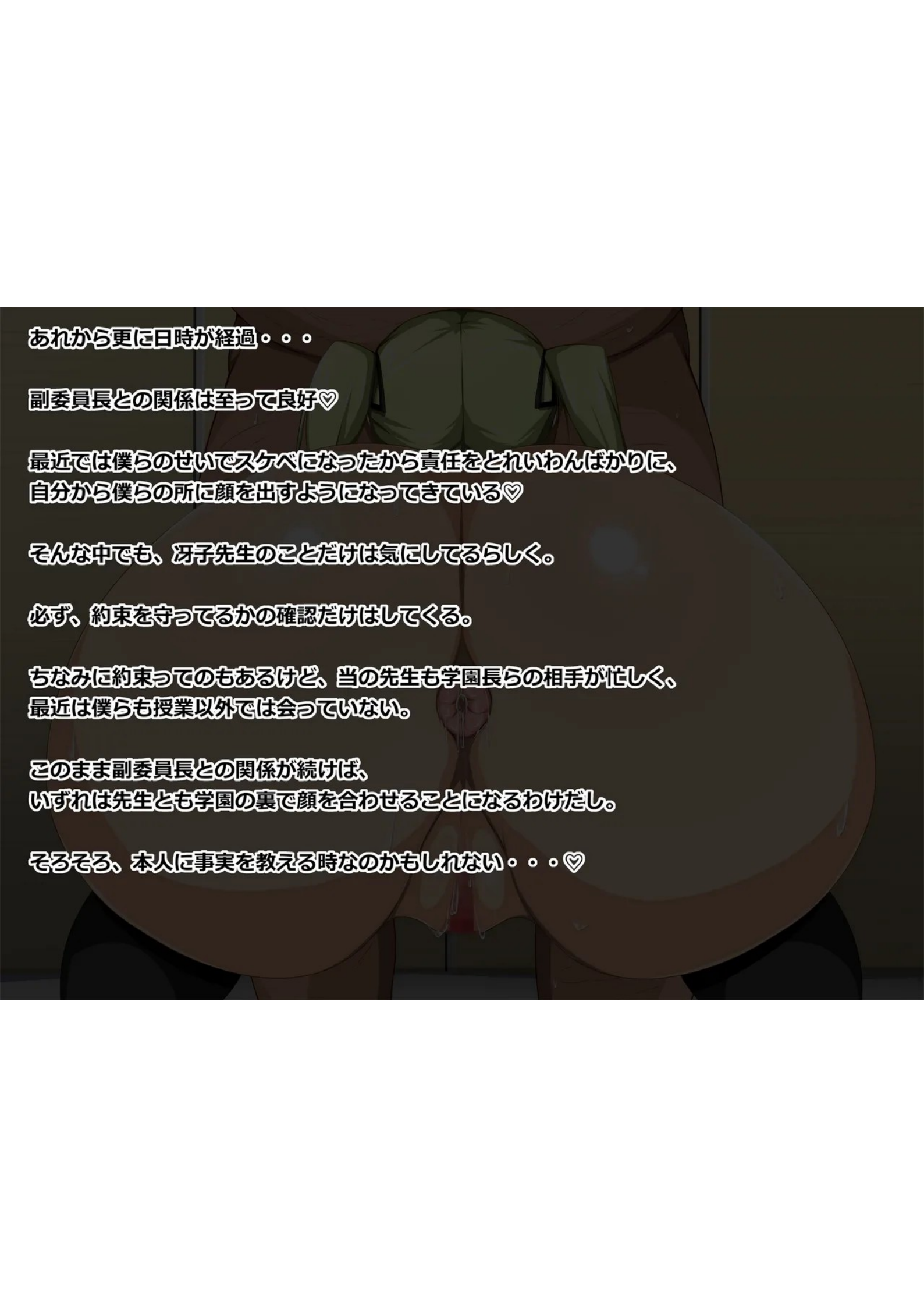
でしょ♡今、そのことを話していたんだよっ♡♡
よしっ！じゃ、俺も加わるかっ♡♡
まだ続けるの！？
当たり前だろっ♡俺達は今来たばかりなんだからよっ♡♡
覚悟しろよ！副委員長♡♡♡
もう・・・好きにして・・・♡♡

ビレ

ビッレ

じろ〜

ゾク



あれから更に日時が経過。。。

副委員長との関係は至って良好♡

最近では僕らのせいでスケベになったから責任をとれいわんばかりに、
自分から僕らの所に顔を出すようになってきている♡

そんな中でも、冴子先生のことだけは気にしてるらしく。

必ず、約束を守ってるかの確認だけはしてくる。

ちなみに約束ってのもあるけど、当の先生も学園長らの相手が忙しく、
最近は僕らも授業以外では会っていない。

このまま副委員長との関係が続けば、
いずれは先生とも学園の裏で顔を合わせることになるわけだし。

そろそろ、本人に事実を教える時なのかもしれない。。。♡

んっ♡んっ♡

んふっ♡♡

副委員長♡

随分と美味しそうにチ○ポしゃぶる様になったね♡♡

うんむうんんっ♡

(アンタ達がそうしろって言ったんでしょ♡♡)

じゅる
じゅる
じゅる

ゾク

ゾク

トロ…

ヒク

ヒク

ゾク

ゾク



でもちょっと必死にしゃぶりすぎじゃない？

変顔になちゃってるよ♡♡

(う、うるさいっ♡)

ごめんごめん♡怒らないでよ♡♡

お詫びに大好きな濃厚ザーメンをご馳走するからっ♡♡

(それ・・・♡)

(当然過ぎて全然ご褒美になってないわよっ♡♡)

じゅぽっ

じゅっじゅっ

ア
っ

ア
っ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

それじゃ射精すよっ♡

んんんっ♡

んぐぐんっ♡♡

(これこれ♡濃厚ミルクザーメンっ♡♡)

(ああっ♡ザーメン味わったら・・・♡♡)

(・・・イクっ♡♡)

デュ〜

デュッヘ〜

う
ふ
ふ
ふ

フェンジャー〜

ビクッ

ザーメン溢さず飲み切ったと思ったら、
下の口から別な卑猥汁を垂れ流しちゃって♡♡

だったら早くそのデカチ○ポで栓したらいいでしょ♡♡

ちなみに穴が二つあるんだけど・・・♡

どっちに栓したらいいかな？

出来ればどっちにも栓してほしいけど・・・♡

まずはおマ○コねっ♡♡

副委員長 . . . ♡

スケベになり過ぎでしょ♡♡

ゴ
ッ
ッ
ッ

足支えてくれた方が楽かも♡

はいはい♡こうでしょ♡♡

というか・・・♡

自分からハメハメポーズとっちゃって♡♡

ゾクレ

早く

フル

ビレ

ビレ

フル

ゾクレ

アンタ達がおチ〇ポをハメてもらう場合はこうしろっていったんじゃない♡♡

そうだけ？うーん忘れちゃったよ♡

もう♡いいから早くおチ〇ポお♡♡

ゾクレ

はいはい♡

ああんっ♡おち○ポっ♡♡

で？このおち○ポをどうしたらいいのかな？

こうやって叩いたらいいのかな♡

あああんんっ♡もう・・・♡♡そうじゃないっ♡♡♡

ぐふふっ♡じゃ、どうしてほしいのかな？

イジワルっ♡判っている癖にっ♡♡

ゾク

あゝゝ

キュー

キュー

ペチッ

あゝゝ

ゾク

ゾク

ゾク



ほらっ♡ほらっ♡

ちゃんとどうしてほしいか言ってよっ♡♡

ああんんっ♡わ、判ったわよ・・・♡♡

言えばいいんでしょ・・・♡

ホラっ

ホラっ

もっ...

ガッ
出来ない

早く・・・♡♡

私のおマ○コにおチ○ポをぶち込んでえ～♡♡

はいっ♡よくできました♡♡今度こそご褒美だよっ♡♡♡

ああああんんっっ♡おチ○ポおおっ♡♡

すごい締め付け♡そんなに僕のチ○ポが待ちきれなかったのかなっ♡♡

うんっ♡おチ○ポしゃぶっている時から待ちきれなかったあ♡♡

素直でいいよっ♡副委員長♡♡



じゃ早く・・・♡ずぼずぼっして、もっと私を気持ちよくしてっ♡♡

はいはいっ♡そんじゃ行くよ♡♡

おほほおおっ♡おおんっ♡♡

すごい声あげちゃって♡また誰かに聞かれても知らないよ? ぐふふっ♡♡

そ、そんなこと言われてもお・・・♡

おおんっ♡♡

うそうそ♡この部屋は完全防音だから大丈夫だよっ♡♡

ズポ♡

ズポ♡

ブルン

おい

おい

ブル

ブル

ブル

もう・・・♡

さっきからイジワルすぎっ♡♡

ごめんごめん♡お詫びにペースアップするよっ♡♡

はい

フンッ♡ふんっ♡♡

んんおおおっ♡んおっおっ♡♡

このまま一気にイカせてあげるねっ♡♡

おっ♡おひっ♡♡ソコだめっ♡♡♡イイっ・・・♡♡

そんじゃ、そろそろザーメンいくよっ♡♡

うんっ♡私の大事な処にザーメン頂戴っ♡♡

ズポ♡

ズポ♡

ズポ♡

ズポ♡

おほっ
おほっ

んん
んん

コッレ

コッレ

んん
んん

んん
んん



そらっ♡お望みのザーメンだよっ♡♡

んひっ♡あひいいんっ♡♡

イツ・・・イクっ♡♡♡

まだまだ射精るよ♡

ブビュッ

ブッ

ヒッ

んっ
っ
っ

あ
っ
っ

っ
っ
っ
っ
っ

子宮が満タンになるまでたっぷり注いであげるからねっ♡♡♡

私の大事な処お・・・♡

ザーメンタンクになっちゃうううっっ♡♡♡

ヒッ

ヒッ

はあ♥はあ♥

ふ〜♥一発目から飛ばしすぎちゃったかなっ♥♥

大丈夫？副委員長♥♥

うふふっ♥

心配してくれてありがとう♥♥全然大丈夫よっ♥♥♥

ゴォォ

ホォォ

ヒッ

ハッ

キュッ

キュッ

ハッ

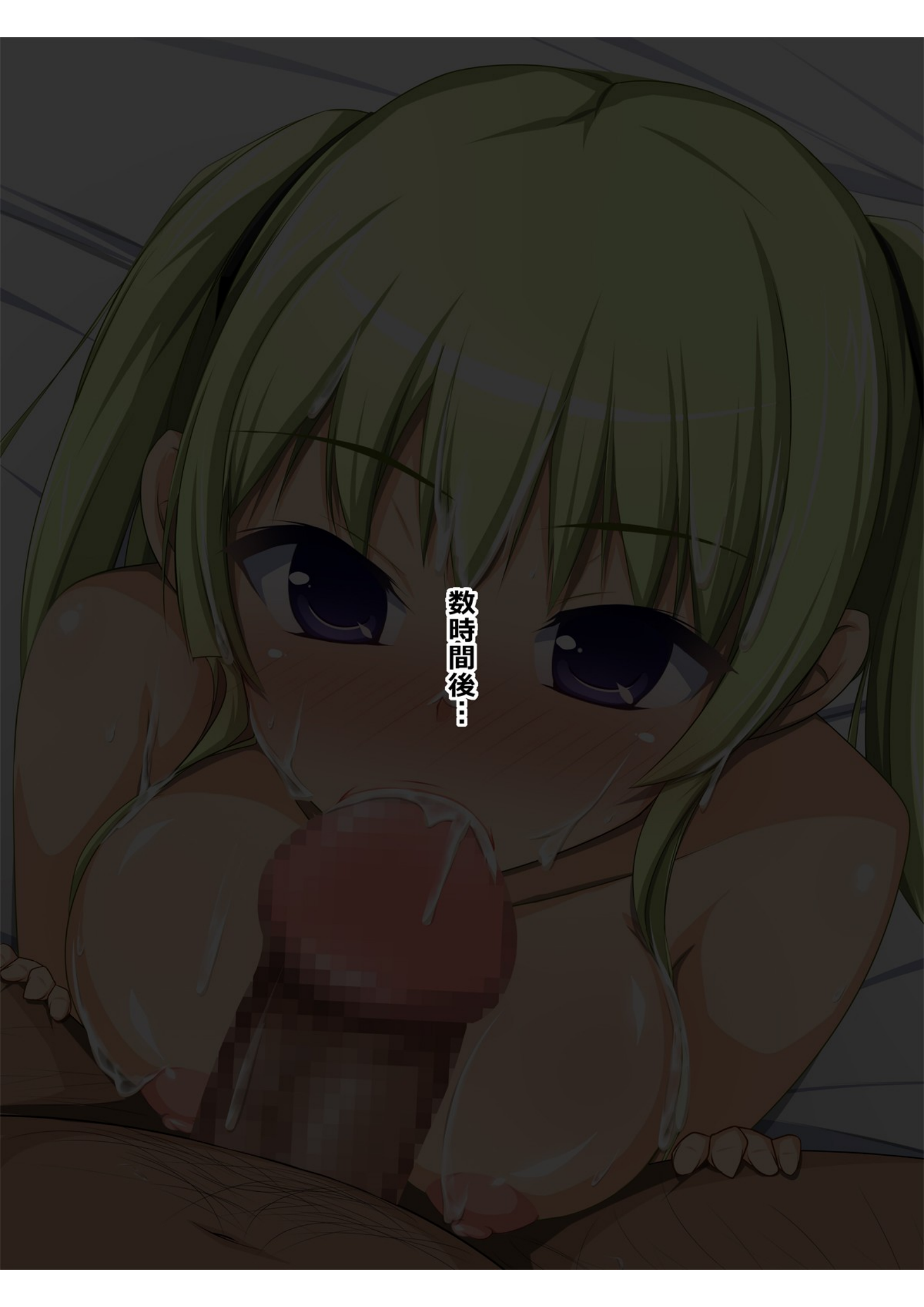
ハッ

それじゃ、休まず二発目いっとく？

もちろんっ♥

ヒッ

ヒッ



数時間後

まだ奥にザーメン残っているじゃない♡♡

そのためのお掃除フエラでしょ♡♡

そうだけど・・・♡

どうせなら、**おマ○コに注いでほしいじゃない♡♡**

副委員長♡本当にザーメン好きなドスケベさんになったね♡♡

even!

122.6

ちゃり

わ
れ
ら



これだけ親密な関係になったなら、そろそろスケベ会に招待してもいいかなっ♡

何よ・・・その頭が悪そうな会♡

バカにしてるけど・・・♡

想像もしてるでしょ♡

別にバカにしてるわけじゃ♡♡

想像は・・・ちよつとしたけど♡

ゾク

たぶん想像してる通りだよ♡

もしかしたらそれ以上かも・・・♡♡

そうなんだ・・・♡♡

覗くだけでもいいから、一回参加してみない？

え・・・まあ・・・♡♡♡覗くだけなら・・・♡♡♡

さすが副委員長♡そんじゃ、次の週末は空けておいてね♡♡

ちゅー

もーっ？

バシてる...

ゾク

ゾク

ゾク

ゾク

ち、ちよっと・・・♡

なんでこんな格好しないといけないのよ・・・♡♡

仕方ないじゃない♡

それがスケベ会に参加する正装なんだからっ♡♡

正装って・・・♡

本当に頭悪いわねっ・・・♡♡

大丈夫♡すごい似合ってるよ♡♡

こ、こんな格好を褒められても・・・♡♡

モジレ

モジレ

モジレ



おっ♡副委員長も遂にデビューかよっ♡♡
スケベ衣装似合ってるぞw
ほらっ♡



みんな同じ意見でしょ♡♡
だからこんな恥ずかしい恰好褒められたって。。。♡

そんなことない・・・♡
すごく似合っているぞっ♡鏡子♡♡
もう♡さえと姉まで・・・!!?
って、なんで、さえと姉がここに・・・!!

え...!!

しかも・・・その恰好・・・♡♡
ふふっ♡
色違いのお揃いだなっ♡♡



ち、ちよつと・・・さえこ姉・・・♡
色々と話したいことがあるのは判るが・・・♡
まずご挨拶をしておこうか♡♡
え？挨拶って・・・誰に？

ふいっ...い

ニャい

つくな...♡♡

恰好...♡♡

丸見えい

キヤア！？な、なにするの・・・♡♡♡
こ、こんなの恥ずかしい・・・♡♡♡
誰につて・・・♡
私達のご主人様にだよ♡♡

グッ
ハッ♡♡

おおっ♡この娘が早乙女先生の従姉妹ですか・・・♡
冴子君に似て美人じゃの♡
幼い見た目ののに・・・♡
しっかりとメスの匂はさせておるの♡♡

っう!!

何てこと...

ち、ちよつと!?

このオジサン達・・・誰なのよ!!

こらっ!ご主人様達に向かって失礼だぞっ!!鏡子

構わんよ♡これからじっくりと儂らの手で躰てやるから♡♡

み...

見られて...

ニャ

ニャ

舐って・・・さ、さえこ姉・・・

大丈夫だ♥

何も心配いらないぞ♥

それよりも私のことを色々と気遣っていてくれたくれたらしいな♥

何も問題ないから安心してきてくれていいぞ♥

ニャー

さえこ姉が...

ああ...

肉便器...

何も問題ないって・・・どういう・・・

簡単さ♥

鏡子と同じで私もおち○ポ好きのドスケベ肉便器になっただけだ♥
に、肉便器って・・・♥

ジュー

ジュー

ジュー

ジュー

なんじゃ♡冴子君♡♡

従姉妹の、この娘には説明しておらんかったのか♡♡♡
すみません♡さすがに鏡子に話す勇気がなくて・・・♡♡
でも、鏡子のご主人様のおチ○ポへの眼差しを見る限り・・・♡

フアッ

おチ○ポ

すごい

もっと早くに話していても良かったな♡
嘘でしょ・・・♡凶悪すぎる・・・ごっくっ♡♡
どれも素晴らしいおチ○ポだろ♡
うん・・・♡早くおマ○コしたい・・・♡♡
ふふっ♡それじゃ、しっかりとお願いしないとな♡
鏡子なら出来るな？

ビク

ビク

ビク

ビク

♡♡

ビク

ド

ッ

えっと・・・その・・・
おじさん達の歳にそぐわない凶悪おチ○ポで・・・
鏡子のおマ○コを舐てくださいっ♡♡
なんちゅう頼み方じゃ♡

私も...

早く...っ

素直でいいじゃないですか♡私は気に入りましたよ♡
それじゃ、正しいチ○ポ作法を教えてやるとするかっ♡♡
よかったな♡鏡子♡♡

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

たさ...

ねと...っ

ムワ...っ

トロ...っ

なんじゃ♡えらく緊張しておるの♡♡

まさか嫌になったのか？

そうじゃなくて・・・

私、礼儀とか苦手だから・・・どうしたらいいのか・・・

モジレ

えっと・・・

プル

モジレ

その・・・

プルレ

キュレ

キュレ

モジレ

モジレ

おーお♡そんなことを気にしておるのか♡♡

大丈夫だ鏡子♡この通り・・・ごによごによ♡♡

うんうん・・・え？そんなのでいいんだ♡♡

スケベ先生からの助言じゃな♡

えっと・・・ご主人様♥
鏡子は礼儀知らずですが・・・
おマ○コには自信があります♥
だから、早くご主人様の凶悪デカマラおチ○ポお♥♥

ドキレ

ドキレ

もう・・・

ガマン限界

ムチレ

ムチレ

ヒキレ

ヒキレ

鏡子のおマ○コに恵んで下さいっ♥♥
こ、これでいいのかな？
まだまだ及第点じゃが・・・♥
これ以上は可哀そうじゃな♥それっ！しっかりと味わうんじゃぞ♥♥

ドキレ

ドキレ

あひいいんんっ♡ひううっ♡
おおっ♡これはキツキツマのコじゃの♡♡
さすがに少し慣らさんと辛い♡♡
大丈夫か？鏡子ちゃん♡♡♡

ビッパ

あッレ

ひッレ

ビッパ

スゴいいっ♡一気におマ○コ拡がって……♡♡

あっ♡あっ♡

大丈夫そうじゃの♡

そんじゃ、遠慮なく楽しませてもらうとするか♡♡

ボッッレ

ズッ♡♡

ふんふんっ♡

んひっ♡あひいいいいんっ♡♡

お・・・んお♡♡

何ともエグりがいのあるマ〇コじゃのっ♡♡♡

ビク

ひーっ

ブル

グリュ

グリュ

ビク

ひーっ

ブル

おお・・・っ♡

んんお・・・お、おおっ♡♡

おマ〇コの中あ・・・♡♡え、エグられるっっっ♡♡♡♡

ズン

ズン

ズン

ズン

そろそろ限界じゃ♡このまま射精すぞっ♡♡

だめえ・・・♡

いま・・・中に出されたらあゝ♡♡

判っておらんの♡

どのタイミングで射精するかはご主人様の儂が決めるんじゃ♡♡

だめっ

ビクッ

そんない

ビクッ

キュッ

キュッ

お前はただザーメンを受け止めてアクメする♡

それが肉便器というものじゃぞ♡♡

に、肉便器って・・・♡

しっかりと受け止めるんじゃぞっ♡♡

ズポッ

ズパッ

ズッ

んひひひいいっ♡
イ、イクッ♡♡

ビク

イグ
ビ

ビク

イグ
ビ

肉便器として・・・♡

ビク

初めてアクメしちゃうっうっうっうっうっうっ♡♡♡

ビュルルルルル

ドビュルルル♡

ふー♡

まずは一発目じゃ♡♡

あひつ・・・♡はひい・・・♡♡
休憩しておる暇はないぞ♡

ビクッ

ハーッ

あひつ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

コボッ

コボッ

ビクッ

ビクッ

このまま次々とハメ倒されるからのお♡
しっかり覚悟して肉便器として奉仕するんじゃぞ♡♡
ああ・・・♡そんなあ♡♡

ビクッ

ハーッ

ハーッ



あつ♡ああんっ♡♡

おチ○ポお♡♡

オジサンのチ○ポ気に入ってくれたかい？鏡子ちゃん♡
うんっ♡あ、はい。。。♡♡♡

あ…♡

ハ…♡

はあ…♡

ズク

ズッ

ズッ
ズッ

ズク

大丈夫だよ♡

僕はそんなに礼儀とか気にしないからね♡♡

むしろ慣れ慣れしくていいよ♡できれば。。。パパって呼んでほしいな♡♡

それじゃ・・・♡パパあ♡♡

もつと鏡子のおマ○コ気持ちよくしてえ♡♡♡

よしよし♡

すぐにパパのデカマラチ○ポで鏡子のおマ○コ突きまぐつておげるから♡♡♡
おっ♡親子設定ですか♡♡いいですな♡♡♡

え!?

二穴は…

ゾク

ゾク

キューン…

ゾク

ゾク

じゃ、私は親戚の叔父さんってことでw

鏡子ちゃんのアナルを気持ちよくしてあげようかな♡♡

そ、そんな・・・♡そんなことされたらあ♡♡

だーめっ♡鏡子ちゃんに拒否権なんてないんだよう♡♡

おおおっ♡♡おっおおんっ♡♡
ケツ穴におち○ポおっ♡♡♡

抵抗してたから、もしかしてケツ穴は苦手なのかと思ったら・・・♡
すんなり飲み込んだじゃないか♡♡これはケツ穴でも相当ハメてるねっ♡♡

おおっ

ビレ

おほっ

ビレ

ニレ

ニレ

ズグッ

そうなの？鏡子♡パパシヨックだぞっ♡♡鏡子がそんなドスケベ変態で♡♡♡
ち、違うの・・・♡
言い訳は許さないぞっ♡罰として二穴を同時にホジってアクメさせてやるっ♡♡
だめえ♡♡そ、そんなことされたらあ♡♡
本当に・・・♡♡

んんおおおおおつつおおツツ♡

んんおおつ♡♡へ、変なところに・・・おチ○ポお♡♡

あ、当たりまくって・・・んひっ♡♡♡

さすがに狭いっ♡

お
ー
っ

お
ー
っ

ビレ

ビレ

グチュレ

グチュレ

肉壁越しにチ○ポが擦り合っで・・・♡
んほっ♡マン肉う・・・♡ケツ肉も・・・♡♡
どっちも削られるううっ♡♡

パ
ー
っ
パ
ー
っ

あつ♡ダメっ♡
イク♡イクっ♡
すごいすごい♡軽くイク度にチ○ポが絞られる♡♡

おひい

おい

んおおい

ゾル

ゾル

ゾル

ゾル

これ・・・♡同時射精でザーメン注いだらスゴイことになりそうですな♡♡
ダメえ・・・♡
そんなことしちゃ・・・♡♡

だから鏡子ちゃん♡肉便器に拒否権はないんだって♡♡

ゾル

ドキュ♡
ズル♡
ブチゅ♡

ふおおおおっ♡ひんぐうううっ♡

ザーメンがあああっ♡おマ○コとケツ穴に同時にいい♡

ア
ビ
ッ
ッ

イ
グ
ッ
ッ

イ、イクっッ♡イグぐぐぐうううっ♡
んほほっッおおッ♡♡♡

グ
ッ

グ
ッ

ビ
ュー

ビ
ューッ

ビ
ューッ

ビ
ューッ

ビ
ューッ



あひっ♡えひっ♡♡えへっ……♡♡♡
さすが張り切り過ぎちゃったかな♡♡
変なアクメスイッチ入っちゃいましたな♡

はへっ……
♡♡

へっ……
♡♡

少しこのままで休ませてあげましょうか♡♡
だ、だめ……♡気持ち良すぎて……♡♡
んひっ♡



あーん♡おマ○コからザーメン溢れちゃったあ♡♡
鏡子ちゃん♡そろそろチ○ポ離してくれないかなっ♡♡
さすがにそろそろ限界だよっ♡♡

えゝ♡もつとザーメンほしいのに…♡♡♡
たっぷり可愛がってもらえたみたいだなっ♡鏡子♡
あ…♡さえこ姉…♡♡♡

ぐぼ…っ

久々に冴子先生とハメれてよかったよ♡

俺も♡先生、めちゃくちゃテク上がったるし♡♡

ふふ♡褒めてくれてありがとう♡♡

たっぷりとご主人様達に仕込まれたからな♡♡♡

ああんっ♡さえこ姉だけずるい♡♡私もアンタ達とハメハメする♡♡♡

もっとい

もっとい

おいおい♡何言ってるんだw

さすがに今日は終わりだって、副委員長♡♡

そっいえば正式に肉便器になるか聞いてなかったけど……♡

どうする？副委員長♡♡

もちろんなるわよっ♡さえこ姉の心配もなくなったし……♡♡

ヒクッ

ヒクッ

どろ…っ

それじゃ鏡子♡

みんなの前でしつかりと宣言するんだ♡
はっい♡えっと。。。♡♡♡

えへ

ピース

私。。。片瀬鏡子は♡

今から肉便器になりますっ♡♡

これからはどんな時でもご主人様達優先でおマ○コさせることを誓いますっ♡♡

ドキ

ドキ

くぱ

くぱ

ドキ

ふふっ♡これで鏡子も正式に肉便器の仲間入りだな♡
これから一緒に学園のおち○ポ処理を楽しもうな♡♡
先生wそこは頑張るとかじゃない？

ああ♡そうだった・・・♡♡

い

ザーメン

ヤッターレ

すまない♡♡♡

じゃ、最後に恒例のザーメンシャワーで締めといくか♡♡♡

しっかりうけとめてね♡副委員長♡♡

ドキレ

ドキレ

くぱ

くぱ

ドキレ

あああんっ♡まだこんなにザーメン残っているんじゃないっ♡
今度こそ完全に金玉空にするつもりでぶっかけてえ♡♡
全然、立場判ってないなW副委員長の奴♡♡

スベィ

ビュレ

ダビュレ

ビュルレ

キュンレ

キュンレ

ビュレ

これだと、どっちがご主人様か判らねえぞ♡♡
そこらへんは冴子先生に指導してもらおう♡♡
まかせておけ♡
出がらしザーメン♡最高おっ♡♡

つづく...♡























































































































